

一 期 一 会

第1学年 学年通信 第31号 11月9日(金)【119番の日】 春日井市立藤山台中学校

第1学年 第5回テスト範囲

教科	範 囲	ポ イ ン ト	提出物等
1 1 月 2 6 日 (月)			
数学	- 教科書 p86～145 - 数学の学習 p56～93 - マイペース 12～16 - 授業用プリント	方程式の解き方、比例反比例の考え方、図形の要素など幅広い範囲から出題されます。ワークなどをしっかりやりこみテストにのぞむようにしましょう。	- 数学の学習 - 授業用ノート テスト当日に回収
理科	- 教科書P. 91～143 - 理科の学習P. 44～71 - マイペース12～16、P. 58、59	- 水溶液の性質、濃度の計算などについてしっかりと理解しておくこと。 - 再結晶はなぜ起こるのか、理解しておくこと。 - 物質の状態変化についての特徴を理解しておくこと。 - ものの見え方について理解しておくこと。	理科の学習 11/20(火) 授業ノート 11/20(火)
保体	- 保健の教科書 P.54～59 - 保体ノート P.10～15、36、37(マット運動の部分のみ)、44、54～55 - 学習カード「水泳」「バレーボール」「マット運動」	- 保健分野については、保健の教科書をすみずみまで学習すること。保体ノートにも繰り返し取り組むこと。 - 実技分野については、授業で行ったことを中心に出題するので、学習カードを必ず復習しておくこと。	保体ノート 11月26日(月) ※やり残し、答え合わせなどの忘れないように注意！

1 1 月 2 7 日 (火)

英語	- 教科書 P66～92、P143 校内の施設・設備 P144-145 一日の生活 裏表紙 家族 - セクションスタディ P58～P91 - スペコンIV - リスニングテストあり	- スペコンに合格して単語を完璧にしておく。 - Bノートなどを使って、基本文や本文をたくさん書いて練習する。声にも出す。自分で問題を出して答え合わせとやり直しをするとよい。 - セクションスタディを2回以上行う。 - 三単現、疑問詞 (How, What, Who, Which, Where, Whose)、代名詞の文法を復習しておく。	<u>セクションスタディ</u> 本体
技術・家庭	- 教科書P. 54、56、57、60 - ノートP. 28、30、32	- 道具の各部の名称を覚えておくこと。 - 木材加工の手順、道具の使い方をしっかり理解しておくこと。	なし
	- 教科書P32～57、66～75 - ノートP16～31、34～37 - 家プリ④～⑥、表示やマーク	- 調理例についてはプリント(調理実習)のみ出題。 - 栄養素、食品群、食品群別摂取量の目安など総合的に出題。	- ファイル 11/14(水)提出 - ノート 11/27(火)提出

音楽	・合唱(マイ バラード、クラス合唱) ・教科書 P24, 25 赤とんぼ ・教科書 P36～39 魔王 ・器楽 P7, 10, 11 アニーローリー、運指表 ・音楽プリント①～④	・歌詞、強弱、音符、作詞・作曲者 ・作詞・作曲者、強弱 ・教科書の楽譜、プリントに書いてある鑑賞ポイント ・運指をしっかりと覚えてください ・様々な繰り返し記号を覚え、楽譜の進行の仕方がわかるようにしておきましょう	なし
----	---	---	----

11月28日(水)			
国語	・星の花が降る所に P96～105 ・大人になれなかった弟たちに… P106～115 ・指示する語句と接続する語句 P135～P137 ・いろは歌 P140～141 ・竹取物語 P147 ・単元別漢字 P42～51 ・国語の学習 P51～66、77～79、82～84 の問題③、86～89 の問題⑤ ・マイペース 12～16	・主人公の心情変化をつかむこと。 ・何かをたとえている表現に注目して読むこと。 ・情景と心情の対比に気付くこと。 ・歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直せるようにしておくこと。 ・国語の学習やマイペースは解説まで確認しておくこと。 ・漢字は反復練習しましょう。	・国語の学習 ・単元別漢字 ・漢字ノート ・授業ノート ☆提出日は教科担当の指示に従うこと。 ☆授業ノートはテスト前の授業で回収します。
社会	・地理 教科書 P43～81 - 学習整理 P20～37 ・マイペース(歴史) 20～23 ・時事問題 10月、11月の出来事、ニュース	・アジア州 ・ヨーロッパ州 ・アフリカ州 ・古代国家の歩みと東アジア世界(マイペースの範囲) ※教科書の隅々まで、熟読すること。 ※教科書に出てくる語句は、漢字で書けるようにしておくこと	学習整理歴史 本誌(P20～P37) (整理ノートを使って2回やること) ノートは授業で回収
美術	『自然と共にある日本の美』課題プリ 『体験しよう美術館』調べプリ①～⑤ 美術の言葉／実技／日本の美術 『虎の巻』模擬テストプリ 資料集 P3～4／7／13／15／28～29／37／38～41／111／138～142 の取り組んだ部分 * 篆刻は展開図のみ	・色の基礎知識や発想法 ・ポスターカラー彩色のポイントと道具 ・クロスハッチングと陰影表現 ・展開図 ・屏風など日本の伝統表現 * 文字は大きく正しく。実技はミスがないよう丁寧に、練習しておくこと。	持ち物 定規 提出物 『体験しよう～』綴りに『虎の巻』を挟み提出

※ 今回のテストは、9教科で、範囲も広いです。

「無理の一言は、何も変化を生まない楽な言葉である」という言葉があります。無理は完全なあきらめの言葉、無理と言えばそれで終わってしまいます。少しでも何かできることはないかもう一度考えて、実行しましょう。

- ① 教科が多いので、早くテスト勉強に取りかかる。
- ② 教科書に出てきた重要語句の意味を理解し、単語や漢字、計算はくり返しくり返し練習する。
- ③ 授業中に取ったノートを見直し、学習の要点をきちんと理解する。
- ④ 教科書はすみからすみまで読み、問題は必ずもう一度解き直す。
- ⑤ 提出課題はテスト勉強につながるの、答えを丸写ししないで必ず自力でやって出す。
- ⑥ テスト期間中は自宅ですくすく勉強する。

